

「令和2年度に実施した仕事」の振り返りシート（A：裁量有）

記入日 令和 3 年 4 月 15 日

| | | | | | | | | | | | |
|-------------------------------|--|--|--|-----------|-----------|---|---|------------|-------|------|----|
| 事業名称 | | ふれあい広場管理費 [東大和市ふれあい広場管理運営事業] | | | | | | | | | |
| 予算科目 | 款 | 2 | 総務費 | 項 | 1 | 総務管理費 | 目 | 7 | 企画費 | 事業番号 | 11 |
| 事業の種別 | <input checked="" type="checkbox"/> 市単独 <input type="checkbox"/> 補助対象 <input type="checkbox"/> 市が実施することが法律等で義務付けられているもの(市の上乗せあり) | | | | | | | | | | |
| 担当部署・課長名 | 公共施設等マネジメント 課 公共施設等マネジメント 係 | | | | | 課長名 | 遠藤和夫 | | | | |
| この仕事は、どの【施策】の課題を解決するための手段ですか。 | | | | | | | | 施策番号 | 3 - 6 | | |
| 【施策名】 観光事業の推進 | | | | | | | | 総合計画書(ページ) | 79 | | |
| この仕事の目的 | ① 誰(何)を対象にしていますか。 | | | | | ① ①の対象数や量を、あらわすもの(対象指標) | | | | | |
| | 西武拝島線及び多摩モノレールの玉川上水駅北側のロータリー付近の通行者 | | | | | 西武拝島線玉川上水駅及び多摩モノレール玉川上水駅の乗降客数 (統計データが公表されるのは先のこととなるので、近似する指標として次の項目を用いる) 桜が丘3丁目の住民基本台帳登録者数：人【令和3年3月31日現在】 | | | | | |
| | ② ①をどのような状態にしたいのですか。[簡潔に] | | | | | ② ②の状態になった数・量をあらわすもの(成果指標) | | | | | |
| | 東大和市ふれあい広場に入場し、展覧事業を見たり、東大和市の行政情報、観光情報等を入手する。 | | | | | 東大和市ふれあい広場の年間入場者数：人 | | | | | |
| この仕事の目的 | ③ そのために何をしましたか。 | | | | | ③ ③をどのくらい行いましたか(活動指標) | | | | | |
| | 東大和市ふれあい広場の開業 | | | | | 年間開業日数：日 | | | | | |
| | | | | | | | | | | | |
| 指標の推移 | | | 単位 | 過去2年間の実績 | | 当該年度 | 成果目標 | | | | |
| | | | | 平成30年度実績 | 平成31年度実績 | 令和2年度実績 | 令和3年度目標 | 令和4年度目標 | | | |
| | 対象指標 | ①の数値 | 人 | 3,132 | 3,089 | 3,096 | | | | | |
| | 成果指標 | ②の数値 | 人 | 4,801 | 4,500 | 2,848 | | | | | |
| | 目標 | ②の目標値 | 人 | 3,132 | 3,089 | 3,096 | | | | | |
| | | 目標値設定の考え方 東大和市ふれあい広場を開業し、多くの入場者を得る。隣接する桜が丘3丁目の人口を目標にする。 | | | | | | | | | |
| 3 経費 | 事業費(実績) | | 円 | 1,521,353 | 1,592,107 | 1,599,181 | ※人件費の所要人数は、基本的には「人」で表わしますが、一時的な仕事については時間数での表示も可とします。その場合単位を「時間」に変更してください。 人件費(再任用職員以外)年間単価は、8,380,000円 時間単価は、4,300円で計算してください。 【算出根拠】平成31年度決算数値。(退職手当組合負担金、共済費も含む。) | | | | |
| | 財源 | 一般財源 | 円 | 1,404,392 | 1,477,742 | 1,491,441 | | | | | |
| | | 特定財源 | 円 | 116,961 | 114,365 | 107,740 | | | | | |
| | (うち受益者負担) | | 円 | 0 | 0 | 0 | | | | | |
| | 人件費(目安) | 所要人数(再任用以外) | 人 | 0.1 | 0.09 | 0.09 | | | | | |
| | | 所要人数(再任用) | 人 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | | | | | |
| | | 職員人件費(再任用以外) | 円 | 741,960 | 747,900 | 754,200 | | | | | |
| 職員人件費(再任用) | | 円 | 0 | 0 | 0 | | | | | | |
| 事業費+人件費 | | 円 | 2,263,313 | 2,340,007 | 2,353,381 | | | | | | |
| 4 環境変化等 | (1) 開始年度 | | 26 年度 | | | | | | | | |
| | (2) 環境の変化 | | ・平成27年度までは施設管理をシルバー人材センターに委託し、平成28年度からは民間公募により選定した「特定非営利活動法人ワークスコープ」により運営を行った。 ・東大和市ふれあい広場の管理運営は、平成30年度に公募により選定した「株式会社シーズプレイス」により平成31年度から運営を行っている。令和2年度は、新型コロナウイルス感染拡大防止による緊急事態宣言発出の影響により、休業や事業自粛などの対応が行われたことで活動量が減少している。 新型コロナウイルス感染拡大防止のため、人の流れを抑制する措置が続く場合は、観光情報の発信や、賑わいの創出に寄与することを目的とする本事業については、事業実施の適否について検討を要する。 | | | | | | | | |

| | | | |
|----------|------------------------------|---------------|----------|
| 事業名称 | ふれあい広場管理費 [東大和市ふれあい広場管理運営事業] | | |
| 担当部署・課長名 | 公共施設等マネジメント 課 | 公共施設等マネジメント 係 | 課長名 遠藤和夫 |

| | | | | | | | |
|---|---|--|--|---|------------|---------------------------------|--|
| 5 市民等の意見 | この仕事に関して、令和2年度中に寄せられた市民・議会等の意見、また、市民・サービス利用者等の実態やその意識について | | | | | | |
| 6 市民協働 | <p>(1)この仕事の実施にあたり、市民協働に取り組みましたか。取り組んだ場合、取組手法欄の種類から番号を選択し、取組手法欄に番号を記載してください。(複数回答可)</p> <table border="1"> <tr> <td><input checked="" type="checkbox"/> 取り組んだ</td> <td>取組手法：③、⑥、⑦</td> </tr> <tr> <td><input type="checkbox"/> 取り組まない</td> <td> 【取組手法の種類】 ①共催 ②実行委員会・協議会 ③事業協力 ④事業委託 ⑤補助・助成 ⑥情報提供・情報交換（広報媒体：市報、HP）⑦後援・場の提供 ⑧その他（ ） </td> </tr> </table> <p>(2)令和3年度に向け、さらに適した協働の形態とするために「考え」「気付いた」点</p> <p>市の希望や意向を最小限に留めることで、民間ならではの発想により運営者の独自の特色が出て、市民の興味を引く施設になり、地域の賑わいに繋がる。</p> | | | <input checked="" type="checkbox"/> 取り組んだ | 取組手法：③、⑥、⑦ | <input type="checkbox"/> 取り組まない | 【取組手法の種類】 ①共催 ②実行委員会・協議会 ③事業協力 ④事業委託 ⑤補助・助成 ⑥情報提供・情報交換（広報媒体：市報、HP）⑦後援・場の提供 ⑧その他（ ） |
| <input checked="" type="checkbox"/> 取り組んだ | 取組手法：③、⑥、⑦ | | | | | | |
| <input type="checkbox"/> 取り組まない | 【取組手法の種類】 ①共催 ②実行委員会・協議会 ③事業協力 ④事業委託 ⑤補助・助成 ⑥情報提供・情報交換（広報媒体：市報、HP）⑦後援・場の提供 ⑧その他（ ） | | | | | | |
| 7 課題 | <p>(1)令和2年度に課題とした内容（「平成31年度に実施した仕事」の振り返りシート7課題（3）を転記）</p> <p>運営者の事業に合った庁内関連部署の把握や調整等</p> <p>(2)(1)の課題解決に向けた取組や、事務改善など、令和2年度に実施したこと。</p> <p>コロナ禍でふれあい広場も休業時期があったため、その調整や周知を行った。</p> <p>(3)(2)を踏まえた今後の課題（仕事の最適化・合理化の提案）</p> <p>行政が運営するよりは民間の運営により、賑わいの創出につながっていると思われるが、市が物件を賃借し、事業継続する必要性や効果などについては、企画課が行った業務分析の結果等を踏まえて検証を行うことが必要である</p> | | | | | | |
| 8 | <p>施策貢献状況（この仕事は、総合計画（基本計画）に掲げる課題の解決手段になっているか。）</p> <p>施策名： 観光事業の推進</p> <p><input type="checkbox"/> なっている <input checked="" type="checkbox"/> 環境の変化等により成果が減少している <input type="checkbox"/> 類似の事業が他にあり改善の余地がある(事業名：)</p> | | | | | | |
| 9 今後の方向性 | <p>(1)仕事の方向性（「7 課題（3）」の課題及び「8 施策貢献状況」を踏まえた具体的な改革・改善案など）</p> <p><input type="checkbox"/> 拡大 <input checked="" type="checkbox"/> 現状維持 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 廃止</p> <p>【取組内容】</p> <p>運営者の事業に係る情報提供等に努めるとともに、随時連絡調整を行う。</p> <p>(2)上記(1)の取組にあたり、克服すべき問題点、必要な調整・準備等</p> <p>市民への周知のため、東大和市ふれあい広場の事業を広報やホームページにて周知を行う。 必要に応じて、物件の所有者である西武プロパティーズ(株)と調整を行う。</p> | | | | | | |